



地球の温暖化を防ぐ「下水道」

地球を守るために、さまざまなことに取り組む下水道

下水道は、汚れた水をきれいにして川や海に流す大切な役割を果たしています。水洗トイレが使えるのも、川や海を汚れから守っているのも、大雨でまちが水浸しにならないのも下水道のおかげです。

私たちが快適な暮らしをおくるためには、たくさんのエネルギーを使いますが、エネルギーを使えば使うほど温室効果ガスが増えて、地球がどんどん暑くなります(地球温暖化)。

下水道は、地球温暖化を防ぐためにも、さまざまなことに取り組んでいます。

温室効果ガス



地球温暖化を防ぐために、何ができるか考えてみよう!



写真提供:神戸市建設局下水道部

バイオガスをつくる

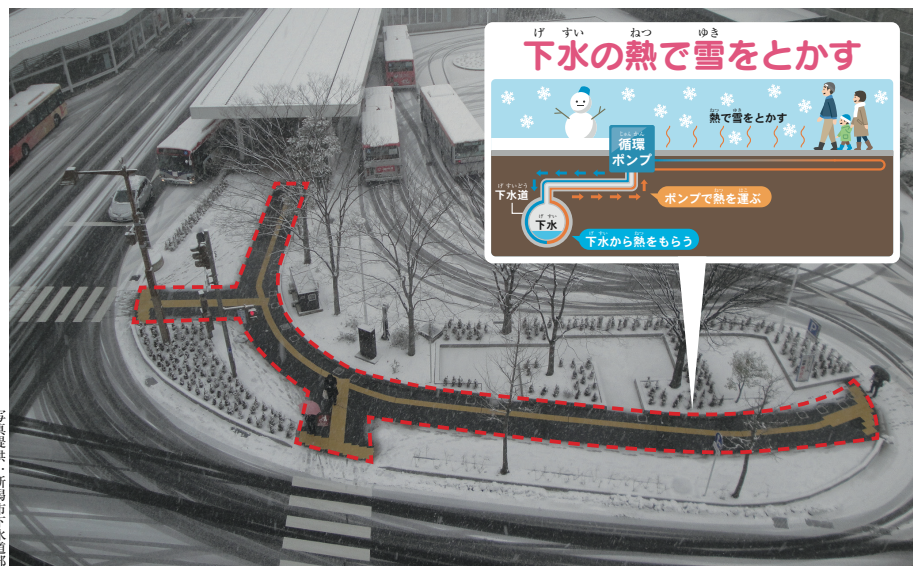
下水処理場で発生した汚泥(下水汚泥)の中にある、微生物の働きでバイオガスをつくり、石油の代わりにバスの燃料にしています。



写真提供:東京都下水道局

太陽光発電

下水処理場の上にパネルをたくさん並べて、太陽の光で電気をつくっています。



写真提供:新潟市下水道部



下水熱利用

夏は冷たく、冬は温かい下水の水温の特徴を生かし、下水道から取り出した熱で道路を温めて雪をとくしたり、冷暖房に使ったりしています。



写真提供:鶴岡市下水道部

肥料をつくる・下水熱利用

下水処理場で発生した汚泥からつくった肥料や、下水熱で温めたビニールハウスを利用して、おいしい野菜を育てています。



循環のみち下水道環境教育助成金のご案内

「21世紀の下水道を考える会」協議会(※)では、下水道分野の環境教育を推進するため、下水道の役割や仕組み、水循環等の環境教育に取り組む小学校に対して助成を行っています。助成金制度の詳細及び応募については、「みんなの循環のみち環境教育ポータルサイト」をご確認ください。

※「21世紀の下水道を考える会」協議会:持続可能な社会に貢献する下水道の多様な役割を発信し、下水道の重要性を知っていただくために様々な活動を行っている団体です。